

ヤリイカ

Heterololigo bleekeri

地方名
みずいか



生態

- ①寿命：1年
- ②成熟：オス、メス共に12月～翌年5月
- ③産卵期：12月下旬～翌年5月
- ④産卵場：水深100m以浅の岩礁帯
- ⑤分布：九州から北海道までの日本列島沿岸、黄海全域と東シナ海東部海域
- ⑥生態：ふ化後、1ヶ月程の浮遊生活を経て、水深30m～40m程度の海底へと生活の場を移し、その後、昇温と共に徐々に陸棚域まで移動する。

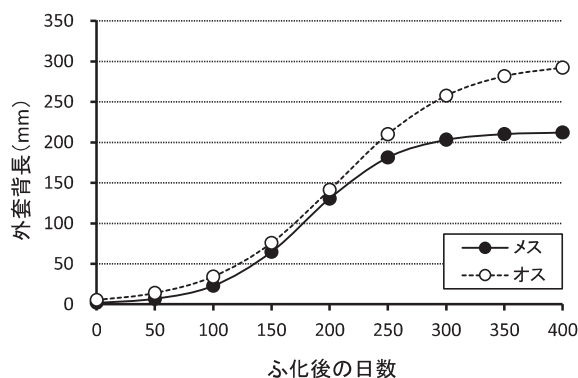


図 青森県におけるヤリイカの成長

出典：木下（1989）西水研研報，67，59-68.

主な漁業

底建網、小型定置、底びき網、光力利用敷網で漁獲。主漁期は11月～翌年5月。

漁獲の動向と水準

1960年以降の統計では1985年に543トンと過去最低の漁獲量を記録後、増加に転じ、2,000トン～4,000トンで推移したが、2002年に1,200トン台までに急激に落ち込んだ。その後は再び増加していたが、2009年以降は再び減少に転じ1,000トン前後で推移しており、2020年の漁獲量は960トンであった。

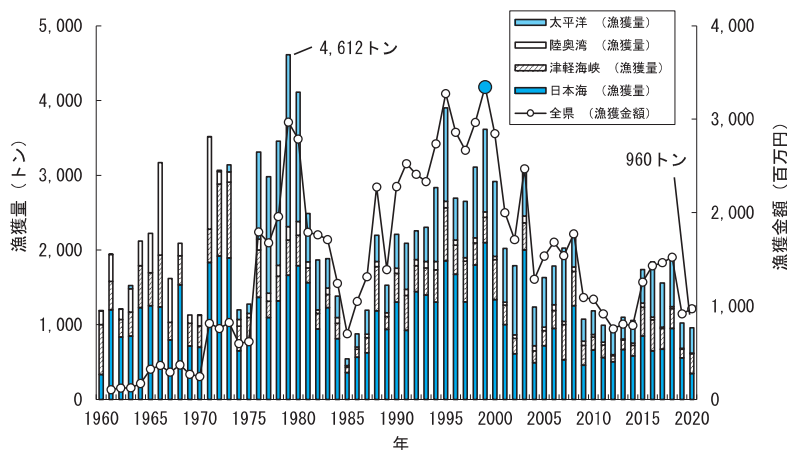


図 青森県におけるヤリイカの漁獲量及び漁獲金額の推移



トピックス

- ・青森県産業技術センター水産総合研究所では、毎年12月に青森県～北海道渡島地方～岩手県沿岸で漁獲されるヤリイカ冬季来遊群の漁況予測を行なっている。